

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	医療施設小委員会	主 査 名：笥 淳夫 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)	委員長名：大原 一興 主 査 名：笥 淳夫
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	24 時間 365 日適切な医療サービスを提供する上で、医療施設には、日常・非日常を問わず患者側・医療提供側双方に「安全・安心」が求められる。例えば最近では、医療事故対策や各種災害対策など、様々な方策が議論・具現化されている。しかしこれらは、個々の問題への対応に止まる場合が多く、建築空間として総合化した際の問題の有無や、あり方について検討を行う場面は少ない。そこで今回「医療施設における安全・安心」を主題として、特に建築・設備計画的見地から幅広く議論を展開し、上記の問題点の抽出とあり方を提案する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 笥淳夫(工学院大学), 岡本和彦(東洋大学), 石橋達勇(北海学園大学), 竹宮健司(首都大学東京), 境野健太郎(鹿児島大学大学院), 巖 爽(宮城学院女子大学), 小菅瑠香(神戸芸術工科大学), 松下大輔(岡山理科大学), 尹世遠(鹿島建設), 村川真紀(セントラルユニ), 岩谷純子(日建設計), 仲綾子(東洋大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	医療施設における安心・安全事例収集WG 設置目的：医療施設の安全・安心に取り組んだ医療施設事例に関する情報収集と整理、および公開研究会実施に向けた資料作成	
2014 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keikakusub/s10/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	安全・安心に関する様々な視点からの勉強会・医療施設事例への見学会については、各々合計 5 回ずつ実施し、要件の整理と事例の収集を行うことができた(「精神科病院の安全・安心/のぞえ総合心療病院」「基幹災害拠点病院の安全・安心/佐賀県医療センター好生館」「一般病床の安全・安心/星総合病院」「精神科病院の安全・安心/竹田総合病院」「リハビリテーション病院の安全・安心/病院」「精神科病院の災害時の安全・安心/高知県立あき総合病院」「小児科病院の災害時の安全・安心/四国こどもとおとなの医療センター」「周産期医療の安全・安心/八千代医療センター」)。

委員会活動の問題点
・課題

1. 議論の取り纏めの方向性を中途確認する必要から、2015 年度末に中間報告としての公開研究会の開催を検討する
2. ホームページの更新体制の構築

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。